



1. 根拠のない早もぎは厳禁！生育をじっくり見極めましょう

■ 開花期の早さに惑わされず、総合的な判断を

- 今年は3月～4月の気温が高く、満開期が前年より7日、平年より9日早くなりましたが、重要なのは現在の生育・品質です

■ 収穫適期予測・判断のポイント

(1) 満開後日数による予測

- 収穫適期までの満開後日数は、172日（過去10年間の平均）

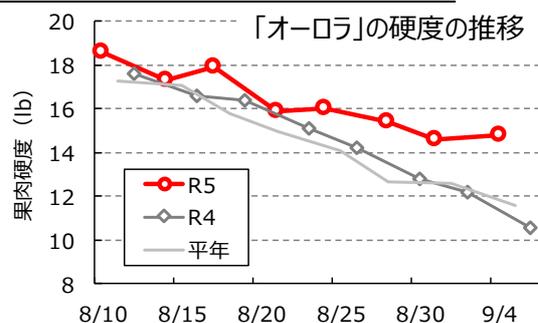
(2) 計算式による予測

- 現在までの気象から収穫時期（満開後日数）を予測する計算式を利用
気温が高い年は、満開後日数が長くなる傾向があります

項目	園芸研	天童	大江	東根	南陽	酒田
満開日	4/18	4/18	4/20	4/18	4/18	4/19
予測式から算出された 収穫適期までの満開後日数	175	175	177	176	176	177
9月12日現在の予測収穫期	10/10	10/10	10/14	10/11	10/11	10/13

(3) 早生・中生品種の状況

- 今年は硬度の低下が緩慢な傾向です
自分の園地の生育、品質の進みを
確認しましょう



■ 今後の気象、果実品質の経過を注視しましょう

- 最新の果実品質は、県 HP (あぐりん) で確認できます
<https://agrin.jp/> ※果実品質の閲覧には会員登録（無料）が必要です



2. 「販売開始基準日」は10月2日の会議で決定します！

- おいしい「ラ・フランス」出荷のため、
「販売開始基準日」の遵守をよろしくお願ひします

山形県「ラ・フランス」振興協議会

【作成】山形県農林水産部園芸大国推進課・農業技術環境課 (TEL:023-630-2319)